

## <①機構認定研修プログラム修了（見込）者 申請に関する案内>

更新日：2024年4月24日

### 【審査について】

①書類審査および②受験審査（筆記・口頭・実技）の全ての審査に合格した年度の翌年度の4月1日から機構専門医として認定する（ただし書類審査の合格は当年度限り有効）

#### ①書類審査

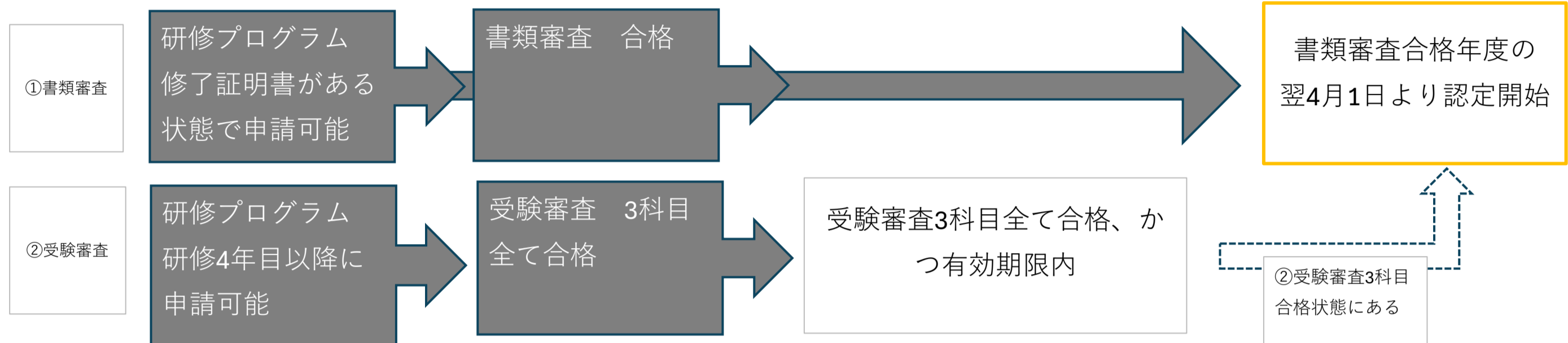
- ・研修プログラム修了後に申請（申請要件は、「日本専門医機構認定麻酔科専門医事前審査に関する内規」をご確認ください。）
- ・単位の取得が必要（詳細は「必要な症例数・単位数」をご確認ください。）  
単位有効期間：書類審査を申請する年の5年前の4月1日から申請する年の3月31日まで
- ・書類審査の合格は当年度限り有効

#### ②受験審査（筆記・口頭・実技）

- ・研修プログラム 研修4年目以降であれば申請可能
- ・合格科目は初回合格科目受験年度の翌年度より最大で4年間、合格結果が有効

機構認定研修プログラム修了者（終了見込）は書類審査と受験審査をそれぞれ独立して申請が可能です。

認定年度は全ての審査に合格した年度の翌年度4月1日となりますが、研修プログラムの終了や受験年度、書類審査年度は各自判断の上、ご申請ください。



### 【注意事項】

概要	詳細
研修プログラムについて	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修プログラムは書類審査を申請する年の3月31日までに修了する必要があります</li><li>・研修プログラムの修了証明(書)の有効期限は、研修プログラム修了の翌年度から5年間となります</li><li>・研修プログラム期間内において、通算6ヶ月以内の休職期間は研修期間として認められます</li></ul>
受験、受験結果について	<ul style="list-style-type: none"><li>・合格科目は初回合格科目受験年度の翌年度より最大で4年間、合格結果が有効となります (例) 2021年 筆記⇒合格、口頭⇒不合格、実技⇒合格 の場合 ⇒2022年度～2025年度の申請において、不合格科目 口頭のみ受験となります 2025年度迄、口頭が不合格である場合は、2026年度申請時点では、筆記・実技の科目合格が取消となります</li></ul>

### 【提出書類（発送期限厳守）】

【新規申請（書類申請時）】	備考
1) 麻酔科 機構専門医新規認定申請 提出必要書類送付	<ul style="list-style-type: none"><li>・Web申請後に出力可能</li></ul>
2) 麻酔科専門研修プログラム研修修了証明書	<ul style="list-style-type: none"><li>・再度所定の研修プログラムのもとで研修を修了する必要があります (例) 2022年度に研修プログラム修了 ⇒ 2027年度書類申請時まで有効</li></ul>
2) 証明写真データ※受験申請時に必要	<p>Web 申請時アップロード（注）必ず下記規格を全て満たすものを用意してください。</p> <p>&lt;証明写真データ詳細&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①直近3ヶ月以内に撮影した、本人のみが写っているもの</li><li>②上半身・脱帽・正面向き（頭部全体が写っていること）</li><li>③無背景</li><li>④縦型 4：3 比率</li><li>⑤縦 600×横 450pixel 以上</li><li>⑥ファイル容量 3MB 以内</li><li>⑦jpg 形式 (.jpg)</li></ul>
4) 職務経歴書	<ul style="list-style-type: none"><li>・医師免許取得後から申請する年の3月31日まで</li></ul>
5) 麻酔経歴書	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修プログラム開始年の4月1日から申請する年の3月31日まで</li></ul>
6) 臨床実績報告書	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修プログラム開始年の4月1日から研修プログラム終了日まで</li></ul>
7) 各種実績目録	<ul style="list-style-type: none"><li>・書類審査を申請する年の5年前の4月1日から申請する年の3月31日まで（Web申請後に出力可能）</li></ul>
8) AHA-ACLS または AHA-PALS プロバイダカード	<ul style="list-style-type: none"><li>・書類審査を申請する年の5年前の4月1日から申請する年の3月31日までに受講し取得したもの</li></ul>
下記必要に応じて	
9) 理由書	<ul style="list-style-type: none"><li>・理由書サンプル&lt;リンク&gt;</li></ul>
10) 休職理由が証明できる書類	<ul style="list-style-type: none"><li>・例)母子手帳のコピー、診断書コピー等</li></ul>
11) 研究内容証明書類	<ul style="list-style-type: none"><li>・研究内容証明書・在籍証明・論文コピー</li></ul>
12) 実績証明書類	<ul style="list-style-type: none"><li>・抄録コピー、論文コピー、受講証明書等</li></ul>
【関連書類】	
研修プログラム修了証明書 (Word)	
研修証明書 (研修途中でプログラムを移動する場合に使用 (EXCEL))	
必要経験症例一覧表 (PDF)	
必要経験症例の定義 (特殊症例の定義) (PDF)	
研究内容証明書 (Word)	

### 【各種費用】

申請の都度（再申請、再受験含む）、それぞれで以下の費用が発生します

内訳	備考
書類審査料：10,000円（税別）	
受験料：30,000円（税別）	<ul style="list-style-type: none"><li>・受験料は科目数を問わず一律30,000円です</li></ul>
登録料：10,000円（税別）	<ul style="list-style-type: none"><li>・全ての審査の合格通知後2週間以内に納入が必須です。登録料のお振込みが期間内に無い場合、合格は取り消しとなります。</li></ul>